

平成27年版豊橋市統計書を発行しました

豊橋市統計書には、豊橋市の人口・産業・経済・教育・文化などの各分野にわたって、統計資料を収録しています。ホームページ (<http://www.city.toyohashi.lg.jp/8017.htm>) でも閲覧できます。

販売価格:430円 **販売場所:**市役所じょうほうひろば(東館1階) **問い合わせ:**行政課(☎51・2029)

定時制・通信制高等学校 合同説明会

とき:12月5日(土)午後1時30分～4時(予定) **ところ:**保健所・保健センター(中野町字中原「ほいっぷ」内) **対象:**不登校や中途退学などで進路先について悩んでいる中・高校生と保護者、教員など

内容:定時制・通信制高等学校の概要説明や、豊橋・豊川・田原市などの高等学校の個別ブースによる相談会を行います **参加料:**無料 **申し込み:**不要 **問い合わせ:**こども家庭課(☎51・2855)

加入していますか?労働保険

労働保険は労災保険と雇用保険を総称した名称です。正社員、パート、アルバイトなどの雇用形態にかかわらず、1人でも労働者を雇った場合、事業主は労働保険に加入する義務があります(農林水産の一部の事業を除く)ので、ご注意ください。

問い合わせ:豊橋公共職業安定所適用課(☎81・0377)、豊橋労働基準監督署労災課(☎54・1194)

12月1日(火)～10日(木)は 年末の交通安全市民運動

年末は交通量が増加し、交通事故が最も発生しやすくなります。また、忘年会のシーズンでもあることから飲酒運転による事故も心配されます。市民一人ひとりの交通安全意識を高めるとともに、安全行動の実践を通じて交通事故を防止しましょう。

■運動の重点項目

- ・飲酒運転を根絶しよう
- ・子どもと高齢者を交通事故から守ろう
- ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故をなくそう
- ・すべての座席のシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう

問い合わせ:安全生活課(☎51・2550)

宝くじの助成金で コミュニティ推進備品を整備しました

(一財)自治総合センターは宝くじの社会貢献広報事業として、地域コミュニティの推進を支援しています。平成27年度は、豊橋区にコミュニティ推進備品(テントなど)を整備しました。

問い合わせ:市民協働推進課(☎51・2482)



豊橋区に整備されたテント

平成28年成人式のお知らせ

とき:来年1月10日(日) **ところ:**各小学校・地区市民館など **対象:**平成7年4月2日～平成8年4月1日に生まれた方 **その他:**成人式該当者への参加確認調査を各校区社会教育委員会が行いましたが、進学・就職などで住民票を異動した方で、まだ調査を受けておらず参加を希望する場合などは、12月上旬までにお問い合わせください **問い合わせ:**各校区社会教育委員会、生涯学習課(☎51・2849)



市街地再開発事業区域内に 未登記借地権をもつ人は申告を

豊橋駅前大通二丁目地区第1種市街地再開発事業の施行地区となる区域を11月19日付けで公告します。区域内の宅地について未登記の借地権を有する方は、借地権の種類および内容を申告してください。

施行地区:豊橋駅前大通二丁目地区(駅前大通二丁目32-2ほか) **申告期間:**11月19日(木)～12月18日(金)(祝・休日を除く) 午前8時30分～午後5時15分 **申告場所:**まちなか活性課(松葉町二丁目) **その他:**11月19日(木)～12月2日(水)(祝・休日を除く)に、施行地区となる区域を表示する図面を、まちなか活性課で縦覧できます **問い合わせ:**まちなか活性課(☎55・8101)

平成28年4月1日から 指定ごみ袋制度が始まります

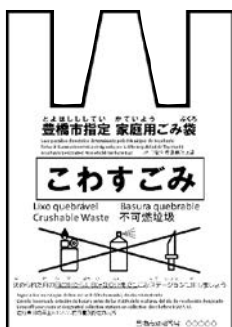
ごみ分別やごみ出しマナーの徹底のために、平成28年4月1日から、「もやすごみ」と「こわすごみ」は、市指定のごみ袋に入れてごみステーションに持ち出していただくようご協力をお願いします。

■「こわすごみ」の持ち出し方

(平成28年4月1日から)

- ・ドライヤーや電気ポットなどの小型家電類(60cm未満)や、バケツやプランターなどの日用品類(120cm未満)が「こわすごみ」です
- ・「こわすごみ」用の指定ごみ袋に入れて、「ごみステーション」に持ち出してください
- ・45ℓの「こわすごみ」用の指定ごみ袋に入らないものは、そのままごみステーションに持ち出してください

問い合わせ 環境政策課(☎51・2454)



こわすごみ用の指定ごみ袋(白色半透明の袋に黒文字) ※袋のサイズは45ℓ、30ℓ、20ℓ、10ℓ

働く人へのメッセージ入賞作品発表

問い合わせ 商工業振興課 ☎51・2435

働く人が疲れをいやし、勇気づけられるような感謝、ねぎらいのメッセージ(55字以内)を募集した結果、全国から1299点の応募があり、次の作品を選出しました。※敬称略。入賞作品はホームページ(<http://www.city.toyohashi.lg.jp/2856.htm>)に掲載

最優秀賞(1点)

お父さんへ

伊藤月来(采小2年)

目が赤くなるまではたらくお父さん。つかれてるのにわたしの前ではえがお。また、かたたきさふんしてあげるね。

《ひんご》

いつもお父さんは、しごとばかり。家に帰って来れない日もあります。からだがつかれていても、家々くにはやさしいお父さん。かたたきをする、10円をわたしてくれませう。

優秀賞(2点)

おとうさんへ

伊藤佑華(幸小1年)

やきんるときは、おはなしができないから、ノートでおはなし。つかれてるのに、いつもおへんじありがとう。

わくわく活動ひろば

岩田校区支え合い活動「のん・ほい」

本格的な高齢化社会を迎え、岩田校区でも高齢化率が今後急激に高まることが予測されています。私たちの活動は、高齢者の日常生活でのちょっとした困りごとを地域の中で互いに支え合い、安心して住みよいまちづくりを推進していくことを目的としています。平成25年度から2年間実施された市のモデル事業を踏まえ、新たに校区自治会の支援を受けて組織されたもので、今年4月に発足しました。

事業の内容は、「足が悪くて重い物に行けない」「庭の草むしり」「庭木の枝切り」「ゴミだし」「小さな家具の移動」などのちょっとした困りごとを、地域のボランティアがお手伝いするもので、原則、岩田校区在住の65歳以上の一人暮らしの高齢者または高齢者のみの世帯が対象です。基本はボランティア1人が30分以内でできるお手伝い(金費弁償として、自治会加入者100円、未加入者200円必要で、依頼があった時は、校区の9町にそれぞれ配置されたコーディネーターが事情を確認し、地域のボランティアがお宅を訪問してお手伝いする仕組みです。今年4月以降、約30件の依頼がありました。対応できない事例もありましたが、こうした取り組みを通じて、地域のみんなが互いに支え合う、住みよい地域づくりに少しでも貢献できればと考えています。

また、ボランティアは「あなたができる時に、できることを。無理なく」を基本に活動しています。現在36人が登録していますが、常時募集していますので、ご協力いただける方はご連絡ください。

問い合わせ 岩田校区支え合い活動「のん・ほい」☎090・419961476



ボランティアによる庭木の枝切り

トヨッキー基金への寄附は、随時受け付けています。この基金への寄附は税金の優遇措置があります。詳細は市民協働推進課 ☎51・2483 <http://www.city.toyohashi.lg.jp/5230.htm>

[寄附累計]
6,873,274円(平成19年度から)
422,862円(平成27年度受入分)

豊橋市内の平成27年9月の交通事故(人身)

- []は平成26年9月、()は平成27年の合計
- 件数 251件 [265件] (2,207件)
 - 死者 1人 [1人] (6人)
 - 傷者 341人 [314人] (2,835人)
- ※黄色信号は止まれです。スピードを落としましょう

豊橋市の人口と世帯

- (平成27年10月1日現在)
- 人口 378,383人(前月比2人減)
[男189,829人/女188,554人]
 - 世帯 152,659世帯(前月比125世帯増)
- ※このうち外国人は13,875人/6,893世帯

今月の納税

- 国民健康保険税 第5期分**
納期限 11月30日(月)
- 早めにお近くの金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局またはコンビニエンスストア(バーコード印字のある納付書のみ)で納めましょう。納税には手間のかからない口座振替の制度が便利です。
- 問い合わせ:納税課** ☎51・2235